



東神吉っ子
・すんで考える子
・心豊かな子
・強くたくましい子

No.11

令和8年1月26日

加古川市立東神吉小学校



新年のスタートを彩る書き初め大会

3学期がスタートし、始業式の翌日の1月8日から9日にかけて、校内書き初め大会を実施しました。全校生を対象に、1・2年生は硬筆、3年生から6年生は毛筆で、学年に応じた課題に取り組みました。

書き初め大会は、文字を書く活動を通して表現する喜びを味わうとともに、文字に対する感覚や正しい書写の知識を身に付け、日本の文化や伝統への理解と愛情を育てることを目的としています。当日は、どの学年の子どもたちも気持ちを落ち着かせ、一画一画に思いを込めながら、集中して課題となる文字に向き合っていました。

完成した作品は、2月3日から4日の校内書写展で披露します。また、優秀な作品は市内小中学生書写展にも出品されました。子どもたち一人一人の成長が感じられる書き初め大会となりました。



震災の教訓を胸に刻んで

1月16日、避難訓練と1.17集会を実施しました。避難訓練では、震度6弱の地震発生を想定し、放送設備や避難経路の一部が使用できない状況や、津波の危険性がある場合など、実際の災害を意識した内容で行いました。子どもたちは、先生の指示をよく聞き、静かに慌てずに行動することができました。訓練を通して、自分の命を守る行動の大切さを改めて確認する機会となりました。

その後、阪神・淡路大震災の犠牲者を追悼し、震災の教訓を心に刻むため、1.17集会を行いました。最後には、「二度とこんな悲しいことが起きてほしくない」「みんなが幸せに暮らせる町にしたい」という願いを込めて、「しあわせ運べるように」を合唱しました。子どもたちの美しい歌声は、心に響く感動的なものでした。この行事を通して、子どもたちは自助・共助の大切さを改めて学ぶことができました。

なお、この日の給食は防災カレーでした。このカレーは非常用の備蓄食品で、災害時には温めなくても食べることができます。防災への意識を高めながら、おいしくいただきました。



入学への一歩 入学説明会・体験入学を実施しました



1月23日、4月に入学を予定している子どもたちとその保護者の皆様を対象に、入学説明会と体験入学を実施しました。説明会では、学校生活の一日の流れや年間行事、入学までに準備していただくことなどについてお話しし、安心して新しい学校生活を迎えていただけるようお伝えしました。

体験入学では、新入生を現1年生の教室に招き、折り紙やけん玉などの遊びを楽しんだり、算数の道具を使ったすごろくに取り組んだりしました。また、1年生が心を込めて作ったメダルや、自分たちで育てたアサガオの種を新入生にプレゼントする場面もありました。一緒に歌ったり遊んだりする中で、教室は笑顔に包まれ、和やかで楽しいひとときとなりました。やさしく声をかけ、寄り添う1年生の姿からは、この一年間での大きな成長を感じられました。

